



日時:2025年12月21日(日)13時~16時

会場:かな一ちえ(神奈川県地域子育て支援拠点)

総合ファシリテータ : NPO 法人親がめ塚原泉氏

■あいさつ

■アイスブレイク

「現場へGO体験の感想・5人とトーク」

■現場へGOふり返りワーク「ワールドカフェ」

■お宝交換ワーク&まち学カフェ

■私の棚卸しワーク

■ふりかえり・ひとこと感想共有

■保育1名(1歳) 保育協力者1名

■ アイスブレイク♪ ココロとカラダをほぐし、互いを知り合う

第3講は、これまでの期間に、受講生各々が体験した「現場へGO」での現場の様子、気づいたことなどを20分間のうちにできるだけたくさんの人と語り合いました♪

■ 現場へGOふり返りワーク ワールドカフェ

現場へGOとは…

地域のさまざまな現場へ出向き、ココロとカラダでいろいろなコトを体感、吸収する活動体験。体験後は日誌に記録しふり返ります。

ワールドカフェとは…

カフェにいるかのようなリラックスした空間で行われる対話手法です。

参加者は小さなグループに分かれてテーブルを囲み、用意されたテーマについて自由に意見交換します。一定時間ごとに席替え(メンバー交換)を繰り返し、様々な人のアイデアや視点がテーブル間で巡るのが特徴です。

形式張った会議とは異なり、ワールドカフェではお茶を飲みながら気軽に話せる雰囲気がつくれます。こうした環境のおかげで誰もが発言しやすくなり、創造的なアイデアや対話が自然と生まれやすくなります。

テーマ①吸収してきたことはこれだ!

- ・現場に行くことで、場ごとの温かさ・カラー・魅力など、実際に行かないと分からない学びが得られた。
- ・地域活動は人がつくるもので、柔軟さや人間力、協力し合うことが大切だと感じた。
- ・ビジョンやミッション、目標の明確化が活動を形にするうえで重要だと気づいた。

テーマ②これから活かせる♪役に立つ♪

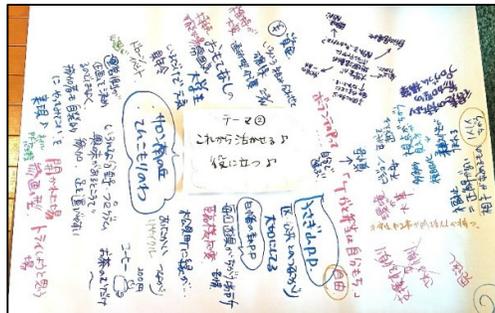
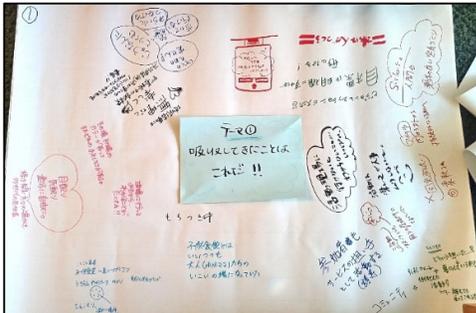
- ・地域や参加者の“やりたい”を尊重し、無理なく続けられる仕組み(持続性・やってみよう精神)が必要と感じた。
- ・様々なプログラムがあることで、参加者が足を運びやすくなる。

テーマ③失敗も経験・へこたれた時の処方箋

- ・失敗は悪いことではなく“慣れ”。目指す場所や積み重ねが自分の経験・スキルアップの源になると気づいた。
- ・弱さを見せられる環境、人に頼ること、0か100ではない考え方など、心の支えとなる視点を得た。

テーマ④まちや地域とのかかわりで大切にしたいコト

- ・人との関係づくり（仲間・安心できる居場所づくり・チームワーク）を通して、地域への思いが深まり、自分の居場所にもつながると感じた。
- ・子どもや若者の体験の大切さ、遊び・学びの場づくり、楽しく自由な雰囲気など、現場での“体験価値”を重視していた。



■ お宝交換ワーク・・・これからに向けて互いの強みとヘルプを交換♪



事前に集めた「お宝交換シート」を一覧にして共有し、テーマごとに分かれて語り合いました。「お宝交換」は、自分の強みと、手伝ってほしいことを互いに共有する時間です。一覧表を見ながら話す中で、「その特技、チラシ作りを手伝ってほしい!」「いろいろ経験したいので呼んでください!」などの声生まれ、学生と社会人が笑顔でつながっていききました。

■ 私の棚卸しワーク・・・自分を掘り下げて整理する×わかちあい



なぜ自分がそのテーマで地域活動をしたと思ったのか。これまでどんな経験にふれ、何を考えてきたのか。そんな“自分の歩み（自分史）”を振り返りながら、自分の活動の原動力を見つめ直すワークです。そのうえで、グループの仲間に話を聞いてもらい、自分では気づかなかった「あなたの良さ」や「力になれるようなこと」を別の視点からプレゼントしてもらいます。仲間からの“ポジティブなエネルギー”を受け取れるワークです。

■ 振り返りシート（受講生の声）

① 本日の気づき学び

- ・ワールドカフェでのお話を通して、子どもたちの居場所やコミュニティが“徒歩で 行ける距離”にある大切さを実感しました。いろいろな現場を訪れて、体験の重要性 や、主催者の人柄が場をつくっていることにも気づけました。また、自分の原体験を 話すことで、自分が大事にしたいことや目指したい方向も見えてきました。やっぱり、対話って大事ですね。
- ・現場へGO!に参加して、本当に行ってよかったと感じました。人に話すことで、自 分の「やりたいこと」がよりはっきりしていくのを実感しましたし、みなさんも1回 目より一歩前に進んでいるように感じました。
- ・具体的な動機や目標を言葉にできることって大事。

② 本日の気づき・学びを、今度アクションプランにどうにかしたいか

- ・いろいろと話をしていく中で、改めて自分がやりたいことが少しずつ形になってき たように思えます。再度「現場へGO!」の訪問をしながら、高齢者とのつながりがで きる場所を探し、アクションプランの軸にしていきたいです。
- ・ちょっとした力を借りられる人をたくさん見つける
- ・人とのつながりを大事にしたい
- ・やりたいことをやりたいと言葉にする。人にもっと頼る。
- ・いろんな人たちと話して広げるということにつなげたいです!! 私自身、居場所事 業に携わっているので、自分の人間力って大事かも? いろんな人に会って、人間力 を感じてみたい!
- ・新しいことを一人でするのではなく、今地域活動をやっている方と話をし、現場 での経験が必要だと思いました

③その他

- ・みなさんのポジティブな考えに毎回自分も頑張ろうと思います